

当初設計

2024年度



千田一文字幹線外4路線

福山市 南町外3か町 地内

道路舗装工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=500.0m	
	舗装幅員	W=6.5～13.0m	
	本工事		
	路面切削工	A=2,600m ²	
	表層工	A=4,680m ²	
	ショットブラスト工	A=2,860m ²	
	区画線工	L=1,680m	
	附帯工事		
	下水マンホール蓋版工	N=1箇所	

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（千田一文字幹線外4路線）に適用する。
 - ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
 - ・その他関連規格類
- 「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 現場代理人の常駐義務の緩和

現場代理人の工事現場への常駐義務緩和については、一定の要件を満たすと発注者が認める場合（※）とします。

（※）一定の要件を満たすと発注者が認める場合とは発注者との連絡体制を確保した上で、次のアからエのいずれかの条件に該当する場合です。

（必要に応じ、工事打合せ簿で協議により承諾を受けていること。）

ア 現場作業着手前までの期間

イ 工事の施工が一定期間、全面的に行われていない期間

ウ 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間

エ 工事現場が完了した後、竣工検査までの期間

第7節 現場代理人の兼務

次のいずれかの条件に該当する場合は、現場代理人の 兼務 を認めます。

(特記仕様書に現場代理人の兼務を認めない記載がある場合を除きます。)

- (1) 本市（上下水道局を含む。）発注の 設計金額 500万円未満の工事である場合
- (2) 本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円以上 4,000万円未満（建築一式工事の場合は500万円以上8,000万円未満）の工事である場合。ただし、兼務できる工事の件数は、1人3件までとします。

【災害復旧工事の取り扱い】

・請負金額4,000万円未満（建築一式工事の場合は 8,000万円未満）の災害復旧工事については、同一の現場代理人が兼務 することができる件数に制限を設けません。

・本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額4,000万円 以上（建築一式工事の場合は8,000万円 以上 ）の工事に配置される現場代理人が、災害復旧工事を兼務 する場合は、密接な関係があり、全ての工事箇所の間隔が25 k m程度の公共工事に限り兼務できる工事の件数は、1人5件までとします。

(3) 同一敷地内又は近接する工事（至近距離 1 km 以内）で、同種工事（共通仮設費及び現場管理費率算定表の中でいう工種区分が同一のものをいう。）となる場合

(4) 前工事と後工事が一体の構造物として完成してはじめて機能を発揮するもので、後工事が随意契約により締結される場合

(5) 工事現場が完了し、完成通知書等の書類全てを提出している場合

※密接な関係とは、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事（資材の調達を一括で行う場合や工事の相当の部分を同一の下請け業者で施工する場合を含む）をいう。

第8節 情報共有システム

1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。

2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>

3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。

4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。

5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること

6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について

作 成 者：受注者

納品方法：CD、DVD

作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第9節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第10節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第11節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第12節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局、福山ガス㈱、中国電力ネットワーク㈱など
- ・協議内容：工事に支障となるバルブ等の高さ調整について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）

が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-06.05.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	06 舗装工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費（A工区） 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（A工区）					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
路面切削工	1	式			Y1G020401 レベル3
路面切削 【施工区分・平均切削深さ】 【段差すりつけ撤去作業の有無】	1	式			Y1G02040101 レベル4
路面切削 全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけの撤去作業有り	2,210	m2			SPK23040303 00 単第0 -0001 表
殻運搬(路面切削) 【殻種別】		m3			Y1G02040102 レベル4
殻運搬(路面切削) DID区間有り 運搬距離19.0km以下(16.5km超)	111	m3			SPK23040304 00 単第0 -0002 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040103 レベル4

本工事費（A工区） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費 切削分	260	t			#0041 F000000100 00
舗装打換え工	1	式			Y1G020402 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装厚】		m			Y1G02040201レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	91	m			SPK23040306 00 単第0 -0003 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1G02040202レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	260	m2			SPK23040305 00 単第0 -0004 表
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02040205レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	13	m3			SPK23040152 00 単第0 -0005 表

本工事費（A工区） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040206レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	31	t			T9006 00
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040208レベル4
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満	260	m2			SPK23040231 00 単第0 -0006 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	2,210	m2			SPK23040241 00 単第0 -0007 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	260	m2			SPK23040241 00 単第0 -0008 表
ショットブラスト工 車道部 機械施工 昼間	2,470	m2			V000000100 00 単第0 -0009 表

本工事費（A工区） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工					Y1G0209 レベル2
	1	式			
区画線工					Y1G020901 レベル3
	1	式			
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G02090101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	660	m			単第0 -0010 表
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	84	人			
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費（A工区） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
建設機械運搬費	1	式			YZZ04001001レベル4
建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 片道運搬距離 16.5km 往復運搬		台			S1000013 00
	1	回			単第0 -0011 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費（A工区）内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊工事費＊＊					

本工事費（B・C工区） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（B・C工区）					X2000
道路修繕					Y1G02 レベル1
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
路面切削工	1	式			Y1G020401 レベル3
路面切削 【施工区分・平均切削深さ】 【段差すりつけ撤去作業の有無】	1	式			Y1G02040101 レベル4
路面切削 全面切削6cm以下(4000m2以下) 段差すりつけの撤去作業有り	390	m2			SPK23040303 00 単第0 -0001 表
殻運搬(路面切削) 【殻種別】		m3			Y1G02040102 レベル4
殻運搬(路面切削) DID区間有り 運搬距離19.0km以下(16.5km超)	20	m3			SPK23040304 00 単第0 -0002 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040103 レベル4

本工事費（B・C工区） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
アスファルト殻受入費 切削分					F000000100 00
	46	t			
舗装打換え工					Y1G020402 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【舗装版種別,舗装厚】					Y1G02040201レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK23040306 00
	42	m			単第0 -0003 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】					Y1G02040202レベル4
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK23040305 00
	1,820	m2			単第0 -0004 表
殻運搬 【殻種別】					Y1G02040205レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)					SPK23040152 00
	91	m3			単第0 -0005 表

本工事費（B・C工区） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02040206レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	214	t			T9006 00
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040208レベル4
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満	1,820	m2			SPK23040231 00 単第0 -0006 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	390	m2			SPK23040241 00 単第0 -0007 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,820	m2			SPK23040241 00 単第0 -0014 表
ショットブラスト工 車道部 機械施工 昼間	390	m2			V000000100 00 単第0 -0009 表

本工事費（B・C工区） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工					Y1G0209 レベル2
	1	式			
区画線工					Y1G020901 レベル3
	1	式			
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G02090101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	1,020	m			単第0 -0010 表
道路付属施設工					Y1G0211 レベル2
	1	式			
道路付属物工					Y1G021102 レベル3
	1	式			
車線分離標 【車線分離標規格,施工区分,施工規模】					Y1G02110204レベル4
		本			
車線分離標(固定式)(貼付式) 撤去 [規]10本以上30本未満					SS000095 00
	17	本			単第0 -0015 表
車線分離標(固定式)(貼付式) 設置 高さ_650mm [規]10本以上30本未満					SS000095 00
	17	本			単第0 -0016 表

本工事費（B・C工区） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	44	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費（B・C工区）内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率………					
＊＊工事費＊＊					

附帯工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事費					X3000
管路施設(開削工法)					Y1I01 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)		式			SG1D0001001 00
管路埋戻	1	m3			単第0 -0017 表 Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)		式			SG1D0002002 00
再生クラッシャラン 40～0mm	0.5	m3			単第0 -0019 表
	0.7	m3			T0247 00

附帯工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石材小型車割増					F9000000017 00
	0.7	m3			
発生土処理					Y1I01010103レベル4
		式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	1	m3			単第0 -0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費 再資源化施設 L=6.1km					F0000000021 00
	1	m3			
マンホール工					Y1I0102 レベル2
	1	式			
現場打ちマンホール工					Y1I010201 レベル3
	1	式			
1号マンホール					Y1I01020101レベル4
		箇所			
福山市型鋳鉄製マンホールふた（高機能） T-14（転落防止装置含む）φ600mm口環付 合流用					F000000200 00
	1	枚			

附帯工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号床版 φ1300mm T-14,T-25兼用	1	個			F0000000013 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
高さ調整部材 調整高 25～75mm 福山市承認型 M16	1	個			F0000000011 00
無収縮モルタル 25kg袋	3	袋			TH003190 00
型枠 無収縮流動性モルタル用	2	回			F9000000016 00
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	3	孔			SPK23040118 00 単第0 -0023 表
ブロック据付工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	1	個			SG1D0044003 00 単第0 -0024 表
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	1	組			SG1D0044004 00 単第0 -0025 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3

附帯工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
既設人孔撤去					Y1I01060903レベル4
		箇所			
ブロック撤去工 (斜壁,直壁等又はスラブの作業)	1	個			VG1D0044003 00 単第0 -0026 表
マンホール切断 既設マンホール マンホール壁厚15cmを超え30cm以下	3	m			SPK23040306 00 単第0 -0027 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	0.2	m3			SDT00031 00 単第0 -0028 表
殻運搬処理		m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.3	m3			SPK23040152 00 単第0 -0029 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co塊受入費 再資源化施設	0.7	t			F0000000023 00
現場発生品運搬		回			Y1I01060621レベル4

附帯工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)	0.04	t			SPK23040410 00 単第0 -0030 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄屑	0.04	t			F9000000020 00
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断		m			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	9	m			SPK23040306 00 単第0 -0003 表
舗装版破碎(小規模)		m2			Y1I01060103レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	5	m2			SPK23040018 00 単第0 -0031 表

附帯工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理		m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	0.3	m3			SPK23040152 00 単第0 -0032 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As塊受入費 再資源化施設	0.6	t			F0000000022 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
下層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060303レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	4	m2			SPK23040233 00 単第0 -0033 表
石材小型車割増	0.5	m3			F9000000017 00
上層路盤(歩道部)		m2			Y1I01060305レベル4

附帯工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	4	m2			SPK23040235 00 単第0 -0034 表
石材小型車割増	0.5	m3			F9000000017 00
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
表層(歩道部)		m2			Y1I01060409レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	5	m2			SPK23040244 00 単第0 -0035 表
仮設工	1	式			Y1I0105 レベル2
交通管理工	1	式			Y1I010501 レベル3
交通誘導警備員		式			Y1I01050101レベル4
交通誘導警備員B 2人配置	2	人			R0369 00

附帶工事費 内訳表

頁0 -0021

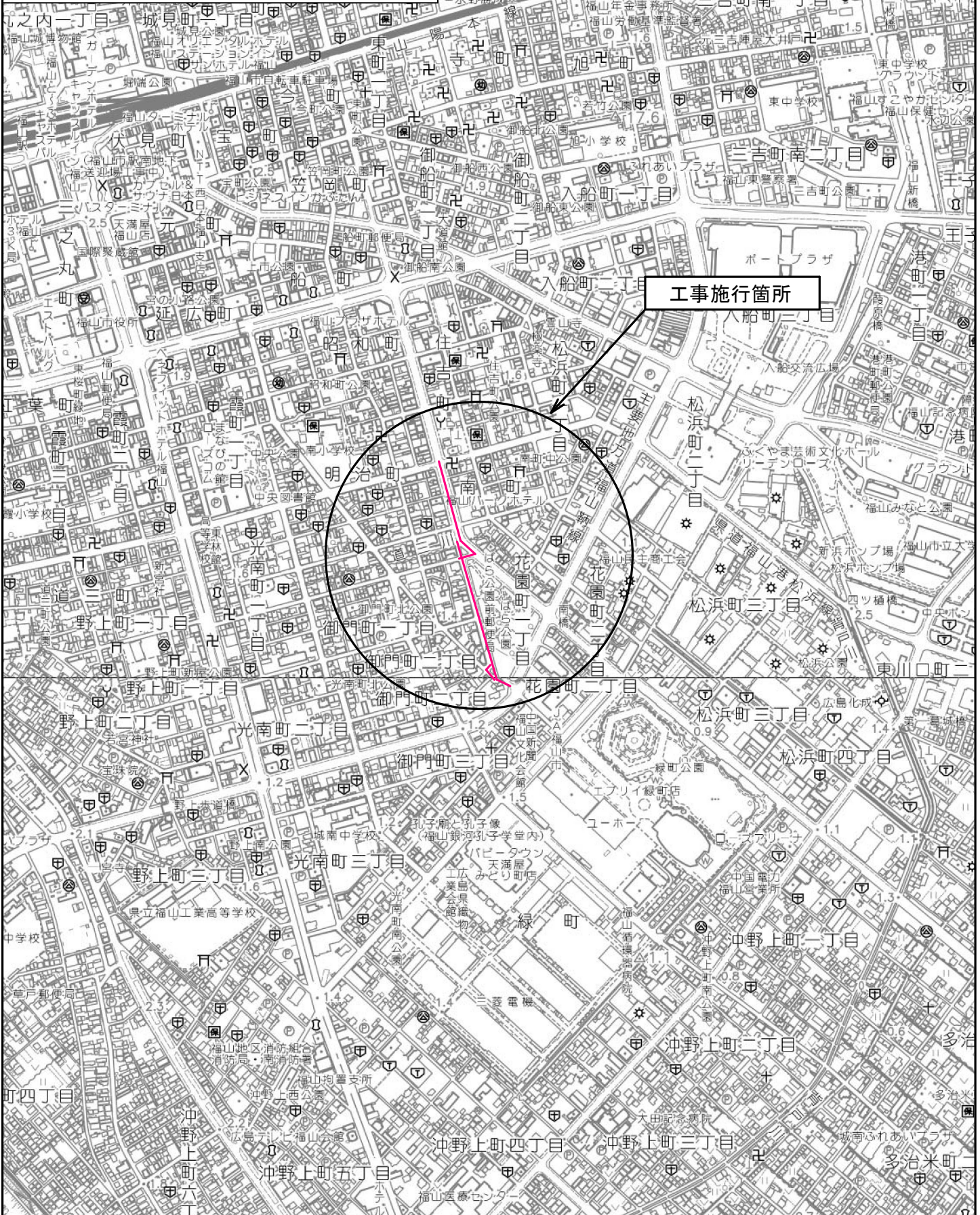
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊直接工事費＊ ＊＊#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額

附帯工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※工事費※※					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

図面番号	1 / 3	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路舗装工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	千田一文字幹線外4路線		
工事箇所	福山市南町外3か町地内		

福 山 市



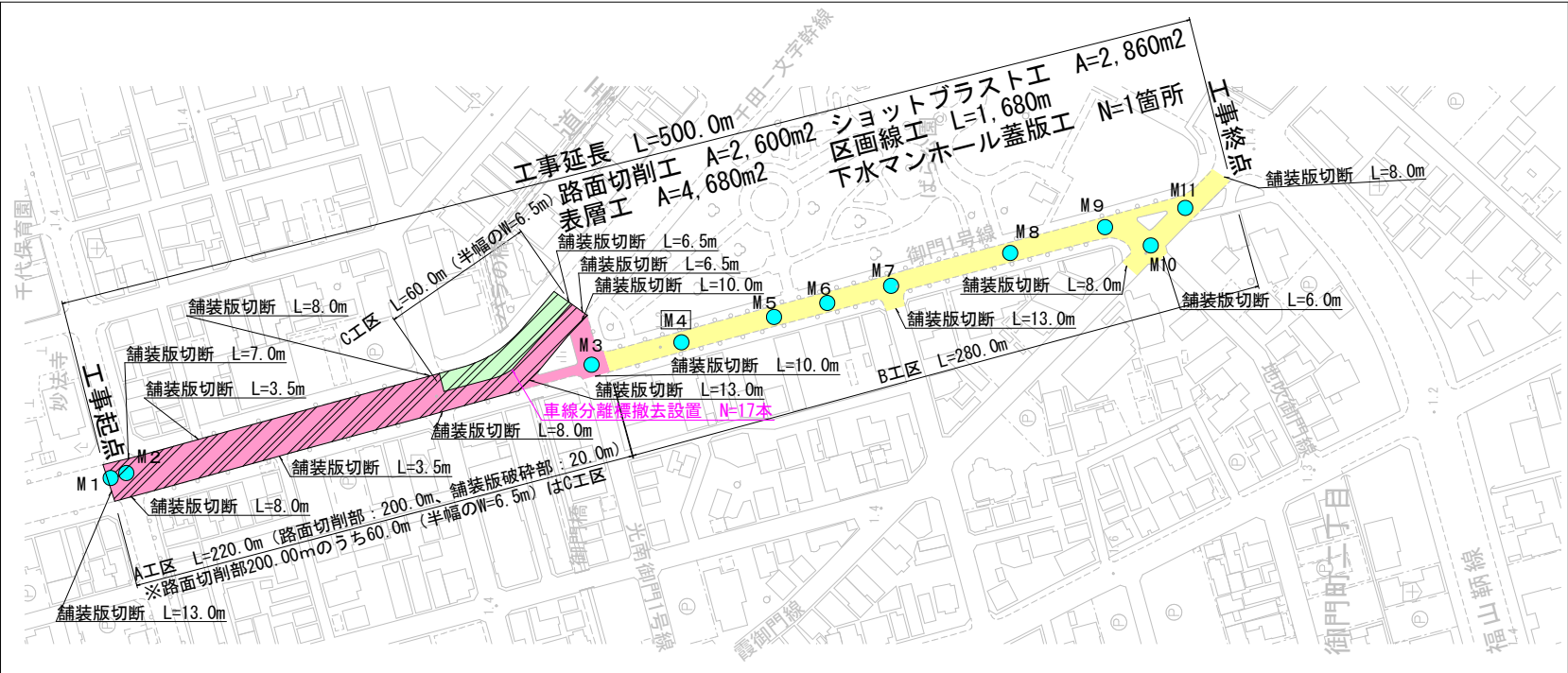
図面番号	2 / 3		縮尺	図示	
工種	道路舗装工事				
種別	平面図、標準断面図			冊 号	/
路線 河川 名	千田一文字幹線外4路線				
工事箇所	福山市南町外3分町地内				
福 山 市					

国
補

平面図

S=1:1000

この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。



凡例

- A工区施工範囲 (ギャップAs施工)
- B工区施工範囲
- C工区施工範囲 (ギャップAs施工)
- 路面切削部
- 下水MH

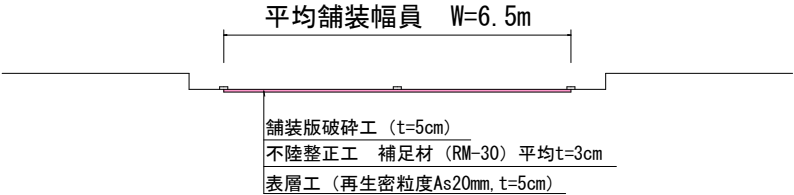
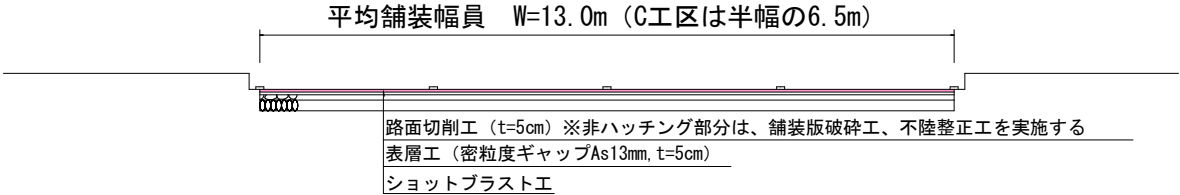
※区画線工は工種「実線・白・W=15cm」のみ、工事延長の3倍の数量を計上し、着手前の測量結果に基づき、数量の変更及び工種の追加を行う。

標準断面図

S=1:50

A工区・C工区

B工区

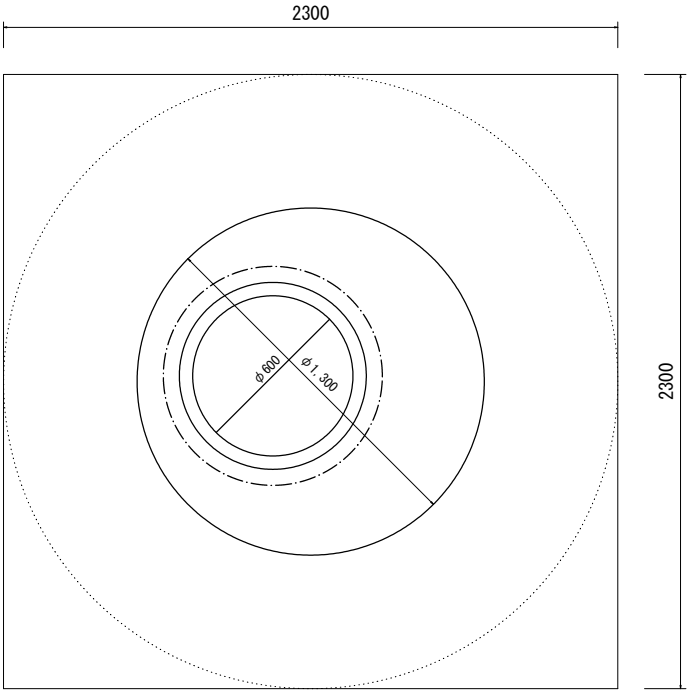


※外側線、中央線の配置等の幅員管理は、受注後、監督員と協議し決定するものとする。

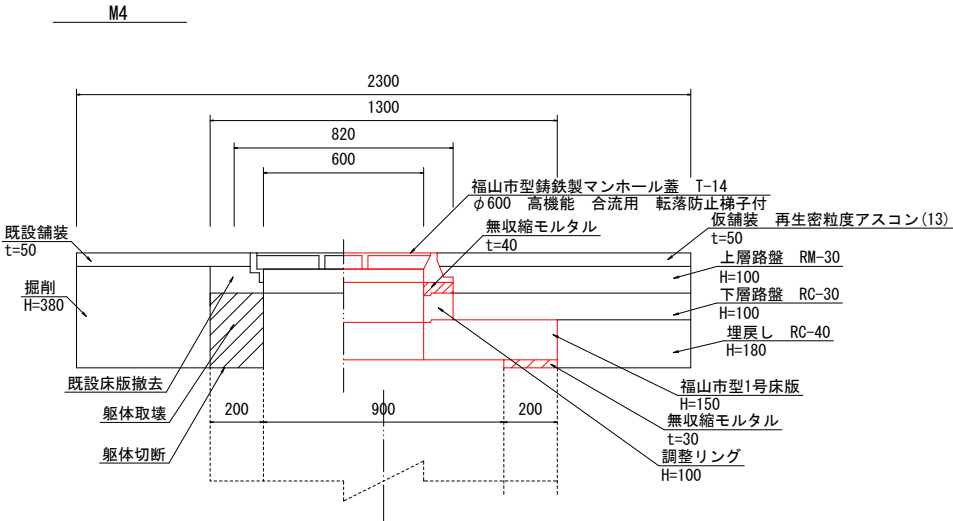
図面番号	3 / 3	縮 尺	図 示
工 種	道路舗装工事		
種 別	各種図面	番 号	/
路線名	千田一文字幹線外4路線		
工事箇所	福山市南町外3カ町地内		
福 山 市			

マンホール高さ調整構造図

S=1：20



※事前測量を行い、道路舗装計画高に合わせてマンホール蓋の調整を行うこと。
※既設舗装との段差が生じる場合は、擦り付け等の処置を行うこと。



MH番号		M4			
既 設	MH蓋高	50			
	床版	150			
	躯体	230			
	計	430			
新 設	MH蓋	T-14			
		110			
	モルタル	40			
	調整リング	100			
	床版	150			
	モルタル	30			
撤 去	計	430			
	既設舗装	50			
	掘削高	380			
復 旧	計	430			
	表層	50			
	基層				
	上層路盤	100			
	下層路盤	100			
	埋戻し(RC-40)	180			
	埋戻し(真砂土)				
計		430			

以 下 ， 参 考 図 書

施工単価表

頁0 -0023

路面切削
全面切削6cm以下(4000m2以下)
機械構成比: 53.46% 労務構成比: 34.47% 材料構成比: 12.07% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040303
段差すりつけの撤去作業有り

単第0 -0001 表
標準単価: 1 m2 当り
531.38000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm	32.54%		路面切削機 ホイール式・廃材積込装置付・排3 切削幅2.0m×深さ23cm		MTPC00136 MTPT00136
路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3	6.49%		路面清掃車 ブラシ・四輪式(走) ホッパ容量1.5m3		MTPC00072 MTPT00072
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.38%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	8.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0024

路面切削

SPK23040303

單第0 -0001 表

全面切削6cm以下(4000m2以下)

段差すりつけの撤去作業有り

1

m2 当り

機械構成比: 53.46%

勞務構成比:

34.47%

材料構成比: 12.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

531.38000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

殻運搬(路面切削)

SPK23040304

単第0 -0002 表

DID区間有り

運搬距離19.0km以下(16.5km超)

1

機械構成比: 42.46%

労務構成比: 43.37%

材料構成比: 14.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m3 当り

2,774.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.46%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.37%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 DID区間有り -(全ての費用)			B=29 運搬距離19.0km以下(16.5km超)		

施工単価表

頁0 -0026

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 6.05% 労務構成比: 55.50% 材料構成比: 38.45% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040306
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0003 表
標準単価: 1 m 580.65000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0027

鋪裝版切断

SPK23040306

單第0 -0003 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 6.05%

勞務構成比：

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

580.65000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 9.20% 労務構成比: 82.23% 材料構成比: 8.57% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040305 障害無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0004 表 1 m2 当り
標準単価: 176.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0029

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 45.57%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)
労務構成比: 37.51%

単第0 -0005 表
材料構成比: 16.92%

1
標準単価: 4,606.80000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

頁0 -0030

不陸整正
補足材料有り RM-30
機械構成比: 17.19%

SPK23040231
補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満
労務構成比: 47.74%

材料構成比: 35.07%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1
標準単価:

m2 当り
166.21000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	8.38%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	6.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.17%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	30.18%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	9.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	6.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整碎石 30～0mm	28.88%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0031

不陸整正

SPK23040231

單第0 -0006 表

補足材料有り RM-30

補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 17.19%

勞務構成比：

47.74%

材料構成比: 35.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

166.21000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0007 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.71%

労務構成比:

11.14%

材料構成比: 87.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,458.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.09%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0033

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.71% 労務構成比: 11.14% 材料構成比: 87.15% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m2 当り
1,458.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
密粒度ギャップアスファルト混合物 (13) バインダ:改質Ⅱ型アスファルト 6号碎石:石灰石100%	83.67%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F0000000001 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.75%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=25 E=1 H=1	平均幅員3.0m超 材料各種(2.30以上2.40t/m3未満) PK-4 -		B=50 D=1 G=1 I=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 【F】As混合物(t) - -(全ての費用)	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0034

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0008 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0035

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.63% 労務構成比: 10.57% 材料構成比: 87.80% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m2 当り
1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
密粒度ギャップアスファルト混合物 (13) バインダ:改質Ⅱ型アスファルト 6号碎石:石灰石100%	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		F0000000001 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=25 E=2 H=1	平均幅員3.0m超 材料各種(2.30以上2.40t/m3未満) PK-3 -		B=50 D=1 G=1 I=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 【F】As混合物(t) - -(全ての費用)	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

ショットブラスト工
車道部 機械施工 昼間

V000000100

単第0 -0009 表

頁0 -0036

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.35	人			
特殊作業員	0.35	人			
普通作業員	0.35	人			
ショットブラスター運転 SB-700 (2ローター)	2.33	時間			
集塵機運転 DC-8 (風量60m3)	2.33	時間			
発動発電機運転 ディーゼルエンジン・超低騒音型 80/100KVA	2.33	時間			
クレーン付トラック運転 4t積2.9t吊	2.33	時間			
トラック運転 4t積 各種機材搭載車	2.33	時間			
トラック運転 2t積 各種機材搭載車	2.33	時間			
空気圧縮機運転費 吐出量2.0～2.1m3/min	2.33	時間			
研掃材損耗費 スチールショット	83.88	kg			
諸雑費	1	式			

施工単価表

頁0 -0037

ショットブラスト工
車道部 機械施工 昼間

V000000100

單第0 -0009 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0010 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0039

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0010 表

1000

m

当り

実線_15cm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

建設機械の貨物自動車等による運搬 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)

S1000013

單第0 -0011 表

片道運搬距離 16.5km 往復運搬

1 回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

基本運賃料金

S1000015

單第0 -0012 表

1

式 当り

片道運搬距離 16.5km

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

運搬される建設機械の運搬中の損料 路面切削機(ホイール式・廃材積込装置付)

S1000015

單第0 -0013 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0014 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0044

表層(車道・路肩部)
平均幅員3.0m超
機械構成比: 1.63% 労務構成比: 10.57% 材料構成比: 87.80% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0014 表

1
標準単価:

m2 当り
1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0045

車線分離標(固定式)(貼付式)

SS000095

單第0 -0015 表

1

本 当り

撤去 [規]10本以上30本未滿

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

車線分離標(固定式)(貼付式)
設置 高さ_650mm [規]10本以上30本未満

SS000095

單第0 -0016 表

1

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0017 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0018 表

113_標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0019 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0018 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0020 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0050

タンパ締固め

SPK23040021

単第0 -0020 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.31% 労務構成比: 96.83% 材料構成比: 1.86% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,487.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0051

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0021 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011_オンロード ディーゼル

2t積級

SM2203010

単第0 -0022 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0053

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK23040118

単第0 -0023 表

1

孔 当り

削孔深さ30mm以上200mm未満

機械構成比: 2.41% 労務構成比: 95.01% 材料構成比: 2.58% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 613.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貸>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.15%		<貸>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40mm	0.81%		電動ハンマドリル 穴あけ能力φ38～40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	46.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0054

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK23040118

單第0 -0023 表

1

孔 当り

削孔深さ30mm以上200mm未満

機械構成比: 2.41%

2.41%

勞務構成比：

95.01%

材料構成比:

2.58%

市場単価構成

0.00%

標準単価：

613.43000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

ブロック据付工
(斜壁,直壁等又はスラブの作業)

SG1D0044003

單第0 -0024 表

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工

SG1D0044004

单第0 -0025 表

1

組 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

ブロック撤去工
(斜壁、直壁等又はスラブの作業)

VG1D0044003

單第0 -0026 表

1

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

マンホール切断

SPK23040306

単第0 -0027 表

既設マンホール

マンホール壁厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 9.87% 労務構成比: 34.84% 材料構成比: 55.29% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,038.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm	6.67%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	12.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	24.95%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	17.10%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	10.46%		コンクリートカッターブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

頁0 -0059

マンホール切断

SPK23040306

單第0 -0027 表

既設マンホール

マンホール壁厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 9.87% **勞務構成比:**

34.84%	材料構成比:	55.29%	市場単価構成比:	0.00%
--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 3,038.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

構造物とりこわし工(無筋構造物)
人力施工

SDT00031

單第0 -0028 表

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0029 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

標準単価：

m3

当り

機械構成比： 42.35%

労務構成比： 42.40%

材料構成比： 15.25%

市場単価構成比： 0.00%

2,687.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 E=1 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=56 機械積込 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

頁0 -0062

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊
機械構成比: 14.21% 労務構成比: 82.66% 材料構成比: 3.13% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040410
片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

単第0 -0030 表
1
標準単価: 2,468.20000
t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK23040018

単第0 -0031 表

機械構成比: 21.98% 労務構成比: 69.33% 材料構成比: 8.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,587.70000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0064

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)

単第0 -0032 表
1
標準単価: 5,791.40000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=35 運搬距離8.0km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0065

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040233

単第0 -0033 表

機械構成比: 5.91% 労務構成比: 71.41% 材料構成比: 22.68% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 746.24000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0066

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.91%

労務構成比: 71.41%

材料構成比: 22.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 746.24000

SPK23040233

単第0 -0033 表

RC-30

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0067

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040235

単第0 -0034 表

機械構成比: 5.44% 労務構成比: 65.81% 材料構成比: 28.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 809.74000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.82%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.47%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	23.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	26.66%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.44%

労務構成比: 65.81%

材料構成比: 28.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 809.74000

SPK23040235

単第0 -0034 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0069

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0035 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51% 労務構成比:

52.69%

材料構成比: 46.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,776.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.38%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.10%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	23.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	46.60%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0070

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0035 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

標準単価:

0.51%

労務構成比:

52.69%

材料構成比:

46.80%

市場単価構成比:

0.00%

m2

当り

1,776.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスコン(13) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

本 工 事 総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
道路舗装工事（千田一文字幹線外4路線）								
A工区								
	舗装工							
		路面切削工						
			路面切削		m2	2,210.0	2,210	140.0*13.0+60.0*6.5
			As殻運搬		m3	110.5	111	2,210.0*0.05
			As殻処分		t	259.7	260	110.5*2.35
		舗装打換え工						
			舗装版切断		m	90.5	91	13.0+7.0+3.5+8.0+3.5+8.0+8.0+13.0+6.5+10.0+10.0
			舗装版破碎		m2	260.0	260	20.0*13.0
			As殻運搬		m3	13.0	13	260.0*0.05
			As殻処分		t	30.6	31	13.0*2.35
			不陸整正工		m2	260.0	260	
			表層（車道・路肩部）	密粒度ギャップAs13mm PK-4	m2	2,210.0	2,210	
			表層（車道・路肩部）	密粒度ギャップAs13mm PK-3	m2	260.0	260	20.0*13.0
			ショットブラスト工		m2	2,470.0	2,470	2,210.0+260.0
	区画線工							
		区画線工						
			熔融式区画線	実線・白色・W=15cm	m	660.0	660	220.0*3
B・C工区								
	舗装工							
		路面切削工						
			路面切削		m2	390.0	390	60.0*6.5
			As殻運搬		m3	19.5	20	390.0*0.05
			As殻処分		t	45.8	46	19.5*2.35
		舗装打換え工						
			舗装版切断		m	41.5	42	13.0+8.0+6.0+8.0+6.5
			舗装版破碎		m2	1,820.0	1,820	280.0*6.5
			As殻運搬		m3	91.0	91	1,820.0*0.05
			As殻処分		t	213.9	214	91.0*2.35
			不陸整正工		m2	1,820.0	1,820	
			表層（車道・路肩部）	密粒度ギャップAs13mm PK-4	m2	390.0	390	
			表層（車道・路肩部）	再生密粒度As20mm	m2	1,820.0	1,820	
			ショットブラスト工		m2	390.0	390	
	区画線工							
		区画線工						
			熔融式区画線	実線・白色・W=15cm	m	1,020.0	1,020	280.0*3+60.0*3
	道路付属施設工							
		道路付属物工						
			車線分離標	撤去・設置	本	17.0	17	

数量計算表

工事名 道路舗装工事(千田一文字幹線外4路線)

種別	細別	種目	設計数量	数量	単位	規格																		
管路土工	管路掘削	機械	1	1.07	m ²	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	)	×	π	/	4	×	0.38	×	1		
				0.00	m ²	(		×	0.00	－		×	0.00	)	×	π	/	4	×		×			
	発生土処理	運搬	1	1.07	m ²																			
		受入	1	1.07	m ²																			
	管路埋戻	埋戻	0.5	0.51	m ²	(	2.30	×	2.30	－	1.30	×	1.30	)	×	π	/	4	×	0.18	×	1		
				0.00	m ²	(		×	0.00	－		×	0.00	)	×	π	/	4	×		×			
RC-40		0.7	0.65	m ²		0.51	×	1.27																
現場打ちマンホール工	1号マンホール	マンホール蓋	1	1	個	T-14 φ 600 高機能 合流用																		
		福山市型1号床版	1	1	個	φ 1300																		
		調整リング	1	1	個	H=100																		
		高さ調整部材	1	1	個																			
		無収縮モルタル	3	0.74	袋	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.04	×	75	×	1
				1.56	袋	(	1.30	×	1.30	－	0.90	×	0.90	)	×	π	/	4	×	0.03	×	75	×	1
		型枠	2	2	回																			
		ブロック据付	1	1	個																			
		蓋及び調整リング据付	1	1	組																			
		コンクリート削孔	3	3	孔		3	×	1															
		組立マンホール工	1号マンホール	マンホール蓋	0		枚	T-14 φ 600 高機能 合流用																
調整リング	0				個	H=50																		
調整リング	0				個	H=100																		
調整リング	0				個	H=150																		
調整リング	0				個	H=200																		
高さ調整部材	0				個																			
無収縮モルタル	0			0.00	袋	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×		×	75	×	
型枠	0				回																			
蓋据付	0				組																			
蓋及び調整リング据付	0				組																			
既設構造物撤去工	既設人孔撤去			ブロック撤去	1	1	個																	
		蓋撤去	0		組																			
		蓋及び調整リング撤去	0	0	組																			
		マンホール切断	3	2.83	m		0.90	×	π	×	1													
		躯体取壊し	0.2	0.159	m ²	(	1.30	×	1.30	－	0.90	×	0.90	)	×	π	/	4	×	0.23	×	1		
		殻運搬	0.3	0.159	m ²	床版取壊し																		
				0.157	m ²	(	1.30	×	1.30	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×	0.15	×	1		
				0.000	m ²	(	0.82	×	0.82	－	0.60	×	0.60	)	×	π	/	4	×		×			
		殻処分	0.7	0.74	t		0.316	×	2.35															
		スクラップ	0.04	0.04	t		0.08	×		+	0.04	×	1											
		舗装版撤去工	舗装版切断	As舗装	9	9.20	m	(	2.30	+	2.30	)	×	2	×	1								
0.00	m					(	1.80	+	1.80	)	×	2	×											
舗装版破碎	機械		5	4.91	m ²	(	2.30	×	2.30	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	1				
				0.00	m ²	(	1.80	×	1.80	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×					
殻運搬処理	運搬		0.3	0.25	m ²	4.91 ×																		
	受入		0.6	0.59	t	0.25 ×																		
舗装版復旧工	下層路盤	RC-30	4	3.63	m ²	(	2.30	×	2.30	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×	1				
				0.00	m ²	(	1.80	×	1.80	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×					
		路盤厚 t=10cm	0.5	0.46	m ²	3.63 ×																		
	上層路盤	RM-30	4	3.63	m ²	(	2.30	×	2.30	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×	1				
				0.00	m ²	(	1.80	×	1.80	－	0.82	×	0.82	)	×	π	/	4	×					
		路盤厚 t=10cm	0.5	0.46	m ²	3.63 ×																		
	仮舗装	再生密粒13	5	4.91	m ²	(	2.30	×	2.30	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×	1				
				0.00	m ²	(	1.80	×	1.80	－	0.70	×	0.70	×	π	/	4	)	×					